

# 令和6年度 4学年 教育プラン

## 学校教育目標

心豊かで 自ら学び たくましく生きる子供の育成

### めざす子供像

#### 学び合う子供

<育てたい資質・能力>

- 学び合うことが楽しいと感じ、学び続けようとする
- 人・こと・ものとの関わりを通して考え、ICTを活用したり、友達と話し合ったりしながら課題解決しようとする
- 家庭や地域での生活や他者と結び付けて学習を生かそうとする

#### 思いやりのある子供

- 自他の良さを理解し、そのよさを生かしながら行動しようとする
- 相手の気持ちを理解しようと努め、相手の考えを尊重しながらコミュニケーションを取ろうとする
- 友達と協力・協働しながら、皆のために役立とうとする

#### 心身ともに健康でたくましい子供

- 約束やルールを理解し、自分なりに考え、行動しようとする
- 健康・安全について考え、よりよい生活をめざそうとする
- 学習活動・行事などに主体的に取り組み、最後までやり通す姿を見せる

#### 4学年 重点的な取組

- ① たくさんの考えに触れて、自分の考えを深める楽しさを感じる授業をつくる。  
「よく聞く」「よく考える」「表現する」
- ② ペア・グループ・学級、それぞれにおいて、効果的に話し合いの場を設ける。  
ICTを活用して意見交流を行う。
- ③ 社会における水やゴミ処理の仕組みや総合における環境・福祉についての学習内容を自分事として捉え、家庭や地域の生活において問題意識を持つようにする。

#### 4学年 重点的な取組

- ① 自分や友達の良さを大事にし、自分の得意なことや好きなことをみんなのために生かす学び合いや係活動の場を設ける。
- ② 「自分だったら」してほしい・してほしくないという相手の立場に立って想像する力を鍛えると共に、人によって感じ方はいろいろであることも理解できるようにする。
- ③ 行事や当番活動・係活動を協力しながら行うことで、皆と一つの目的に向かって努力し達成する心地よさを味わわせる。

#### 4学年 重点的な取組

- ① 「学習のきまり」「みんなの生活」など学校のきまりを確認し、学年で統一した約束を明確にし、なぜそのきまりがあるのかと共に理解させる。
- ② 実態に合わせて場やルールを工夫することで、得意不得意に関わらず、めあてを持って運動に取り組むことができる体育の授業をつくる。
- ③ 日記や振り返りに添える一言など、努力や挑戦に対する励ましや認める言葉を、機会を逃さずにかけていく。(保護者との連携◎)

学年目標

ハッピー クローバー



～ 学び合い 思いやり 協力 挑戦 ～

協働型学校評価の重点目標【目標を持ち、挑戦する子供の育成】

体験活動とICTを効果的に使った学習

人との関わりを積極的に取り入れた活動

粘り強く最後までやり通す場面の設定と評価